

■ChatGPTアカウント登録

<https://openai.com/blog/chatgpt>

※「TRY CHATGPT」からアカウント登録をして始められます。

■注意事項

今日配布するプロンプトを無断でインターネット上に公開する行為、及び私の許可を得ず外部に配布する行為を固く禁じます。

ご自身のブログ記事作成やメルマガ作成にお役立てください。

■須賀式ChatGPT汎用プロンプト

【役割】あなたはプロの〇〇です。以下の制約条件と入力文をもとに最高の△△を出力してください。

【目的】<ここに記事作成のお題やChatGPTへの命令文を入力>

【条件】

・<ここに作成の条件1を入力>

・<ここに作成の条件2を入力>

【キーワード】<ここにキーワードを入力>

【ターゲットオーディエンス】<ここに記事の読者層を入力>

【注意事項】

・<ここに注意事項記事作成の条件1を入力>

・<ここに注意事項記事作成の条件2を入力>

【文章のスタイルやトーンの特徴】<ここに希望するスタイルやトーンを入力>

【出力フォーマット・出力形式】<ここに希望する出力フォーマットや形式を入力>

■SEOに最適化したブログ記事作成手順

- 1:メインキーワードをチョイスする
- 2:サブキーワードをチョイス(ChatGPT OR ラッコキーワード)
- 3:検索ボリュームをチェック(手動)
- 4:ライバルリサーチ(手動)
- 5:記事タイトルを作成(自分で作成するのがおすすめ)

6:記事構成を作成

7:リード文(イントロダクション)作成

8:記事本文作成

9:まとめ文作成

1:メインキーワードをチョイスする

メインキーワードは自分のブログのジャンルや書きたいテーマに合わせて決める。

⇒[じゃらんイベントガイド](#)

2:サブキーワードをチョイス

■ChatGPTでサブキーワードを選定する方法

・ChatGPTプロンプト

===ここから===

【役割】あなたはSEOに精通しているブログのプロです。検索ユーザーの満足度を高める記事作成を得意としている。

【命令文】「〇〇」というキーワードでSEOで上位化させるために、記事に盛り込むべき最適な関連キーワードを提案してください。

【条件】

・関連キーワードの出力は30個

・提案時は既に上位化しているサイト情報も読み込み、最新情報を積極的に採用して提案してください。

・関連キーワードは検索ボリュームが大きく、難易度が低いキーワードを優先的に出力してください。

===ここまで===

■ラッコキーワードで手動でサブキーワードをチョイス

⇒[ラッコキーワード](#)

■キーワードのニーズや検索意図を把握する方法(おまけ)

・ChatGPTプロンプト

===ここから===

【命令文】出力したキーワードの検索意図とクエリタイプ (Buyクエリ、Knowクエリ、Doクエリ、Goクエリ)を表に分類してください。
===ここまで===

3: 検索ボリュームをチェック(手動)

⇒[Googleキーワードプランナー\(Google広告\)](#)

⇒[Ubersuggest](#)

※月間検索数1000以下がおすすめ

4: ライバルリサーチ(手動)

allintitle:検索

※50以下、できれば一桁が理想

5: 記事タイトルを作成(自分で作成するのがおすすめ)

・ChatGPTプロンプト

===ここから===

【命令文】ブログ記事タイトルを作成してください。メインキーワードは「〇〇」。サブキーワードは「△△」「△△」「△△」です。

【条件】

- ・メインキーワードはなるべく左寄せにする
- ・サブキーワードのすべてを記事タイトルに盛り込む
- ・記事タイトルの文字数は30~40文字
- ・ユーザーがクリックしたくなるような記事タイトルにする
- ・記事タイトルには数字を盛り込む
- ・場合に応じて疑問符や感嘆符を入れる

【出力フォーマット・出力形式】テキスト形式

===ここまで===

6: 記事構成を作成

===ここから===

【役割】あなたはSEOに精通しているブログ作成のプロです。検索ユーザーの満足度を高める記事作成および記事の構成を作成することを得意としている。

【命令文】「<記事タイトルを入力>」という記事タイトルの記事構成を作成してください。記事の構成は「<メインキーワード>」とGoogleで検索してくるユーザーが最も知りたいことや悩んでいることを解決する構成を意識した最高の記事構成を作成してください。

【条件】

- ・記事構成の内にはサブキーワードを盛り込んでください。
- ・目次に1-1、1-2のように数字を振ってください。
- ・1-1-1のように細かく見出しを作らないでください。
- ・わかりやすいように見出し分けすること
- ・見出しにはキーワードを入れること
- ・見出しの文字数は20文字以内で書くこと
- ・記事構成は見出しのみ。本文は書かないこと
- ・メインキーワード、サブキーワードから想定される読者が知りたいことを目次構成に含める

【参考記事構成】

title

h2

h3

h3

h3

まとめ

【サブキーワード】

ここにサブキーワードを入力

【出力フォーマット・出力形式】テキスト形式

===ここまで===

※必ず3回は出力する

※他に追加したほうが良い情報はありますか？

※今の内容を先程の記事構成に追加し、再構成してください。

7:リード文(イントロダクション)の作成

===プロンプト===

【役割】読みやすいブログ記事を作成するWEBライター

【命令文】このブログ記事のリード文を作成してください。

【条件】

- ・検索ユーザーの悩みに寄り添うこと
- ・同じ語尾を3回繰り返さないこと
- ・漢字:ひらがな:カタカナの比率は「2:7:1」であること
- ・ですます調で書くこと
- ・200文字以上300文字以内で書くこと

=====

8:記事本文作成

===プロンプト===

【役割】あなたはユーザーが満足する記事を作成することを得意としているプロのWEBライターです。

【命令文】以下の見出しと小見出しの本文を作成してください。

<作成した見出しを入力>

【条件】

- ・ですます調で書くこと
- ・漢字とひらがな・カタカナの割合は2:8程度
- ・同じ語尾を3回以上繰り返さない NG例:～です。～です。～です。
- ・各コンテンツはできる限り詳しく丁寧に書くこと
- ・見出し内の各コンテンツは基本的に400～500文字で書くこと

【出力形式】マークダウン形式

===ここまで===

【命令文】引き続き以下の見出しと小見出しの本文を作成してください。

※見出しごとにひとつひとつ出力する

※文字数が少ない場合は「文字数を増やして」と再依頼する

9:まとめ文作成

===プロンプト===

【命令文】この記事の総括するまとめ文を200文字程度で作成してください。

【条件】

- ・今までの重要な情報を盛り込むこと
- ・読者がまとめ文を読んだだけで内容を理解できるようにすること
- ・ですます調で書くこと
- ・200文字以上300文字以内で書くこと

===ここまで===

10:画像挿入や文字装飾

11:推敲

12:投稿

以上がSEOに強いブログ記事作成の手順と良質な回答を出力するための命令文(プロンプト)です。

ぜひ、参考にしてみてください。

■スタイルやトーンの特徴を分析

- ・文章のトーンやスタイルを分析

===ここから===

【命令文】以下の文章のスタイル、音声、トーンについて分析して言語化してください。

手順は以下の内容を参考にしてください

①提供された文章の分析: まず、提供された文章を分析し、言語使用、文法、単語選択、文の長さや複雑度、感情表現などの要素を特定します。これにより、そのスタイルやトーンに特徴的な要素を把握することができます。

②文章のトーンの特徴のまとめ: 要素を特定した後、文章のトーンの特徴的な要素をまとめてください。

③文章のスタイルの特徴のまとめ: 要素を特定した後、文章のスタイルの特徴的な要素をまとめてください。

分析する文章：

===ここまで===

・文章のトーンやスタイルをプロンプトにする

===ここから===

【命令文】分析内容を元にプロンプトを作成してください。プロンプトは「文章のトーン」「文章のスタイル」の2つを作って下さい。

・プロンプトの例

【文章のトーン】情熱的: エネルギーがあり、感情を強く伝える言葉を使います。感情を動かすためのスピーチや、親しい人への手紙などに使われます。

【文章スタイル】偉そうな言葉は使わず、読者と同じ目線でフレンドリーに。適度に問いかけを入れる。

===ここまで===

■メルマガ作成

===プロンプト===

【あなたの役割】あなたは読者に親近感を持たせ、読者からの信頼を獲得するメールマガジンを書くプロフェッショナルなメルマガライターです。

【命令文】以下の内容に従ってメールマガジンの原稿を作成してください。

【メルマガのテーマや内容】<ここにメルマガのお題を入力>

【メルマガ発信者名】<ここにあなたの名前を入力>

【メルマガ読者のペルソナ層】<メルマガ読者の想定する悩みや知りたいことを入力>

【文章のトーン】<分析したプロンプトを入力>

【文章スタイル】<分析したプロンプトを入力>

【条件】

- ・メールの冒頭は挨拶文からはじめる。
- ・挨拶文の後はアイスブレイク的な内容にする。例えば、個人的な話や日常のエピソードなど。明るいトーンで親近感をもたせるのが目的です。
- ・アイスブレイクの後に、今日のメールのお題を宣言する。
- ・メールのお題について悩んでいる読者に寄り添う文章を書き、メールを読むことで悩みが解決されることを宣言する。
- ・今日のメール内容の目次を箇条書きで書く。
- ・メールのテーマについての具体的な情報を書く。読者にわかりやすく、親しみやすい内容にする
- ・メルマガ文は全体で3000文字前後、最低でも2500文字以上にする
- ・一行の文字数は20～30文字程度にする。
- ・状況に応じて絵文字を入れる。絵文字はテキストの絵文字にしてください。ただしあまり入れすぎないこと。
- ・文章の途中に小見出しを作成する。小見出しはメルマガ内に3つ作成する
- ・小見出しは読者の興味を引き付けるような小見出しにする

- ・小見出しの文字数は20文字くらい
- ・小見出しは以下のような装飾で囲ってください。



小見出し



- ・メールの最後は追伸文にする。

【出力フォーマット・出力形式】テキスト形式

===ここまで===